

# 1. 評価結果概要表

作成日 平成21年2月13日

## 【評価実施概要】

事業所番号	3770200594
法人名	有限会社ケアステーション
事業所名	グループホームどき
所在地	香川県丸亀市土器町西4丁目244 (電話)0877-23-1125

評価機関名	社会福祉法人香川県社会福祉協議会		
所在地	香川県高松市番町一丁目10番35号		
訪問調査日	平成21年1月20日	評価決定日	平成21年2月13日

## 【情報提供票より】(20年12月24日事業所記入)

### (1)組織概要

開設年月日	平成 16年 8月 3日
ユニット数	2ユニット
職員数	18人
	利用定員数計 18人 常勤 8人, 非常勤 10人, 常勤換算 9.6人

### (2)建物概要

建物構造	鉄筋造り 5階建ての3階～4階部分
------	----------------------

### (3)利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	48,000円	その他の経費(月額)	実費	
敷金	有(150,000円)			
保証金の有無 (入居一時金含む)	有( )円 無	有りの場合 償却の有無	有/無	
食材料費	朝食	円	昼食	円
	夕食	円	おやつ	円
	または1日当たり 1,300円			

### (4)利用者の概要(1月20日現在)

利用者人数	18名	男性	3名	女性	15名
要介護1	4名	要介護2	4名		
要介護3	5名	要介護4	3名		
要介護5	2名	要支援2	0名		
年齢	平均 85.6歳	最低	72歳	最高	99歳

### (5)協力医療機関

協力医療機関名	この内科クリニック 大塚歯科医院
---------	------------------

## 【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

交通量の多い市街地で、道路に面した5階建て建物の3・4階にある2ユニットのグループホームであり、1階の内科クリニックとは常に協力体制が取れていてホーム利用者の健康管理がされている。2階にはデイサービスセンターがあり、ホームとの交流の場になっている。ホームの経営者が、祖父の施設入所の経験から、利用者が安心してその人らしく過ごせる場所を地域に造りたいとの希望で開設し、職員はその理念の実現に一丸となって取り組んでいるのが伝わる。職員の異動が少なく利用者との馴染みの関係が築けており、約半数の利用者の食事介助をしながらも共に食事を楽しみ穏やかな雰囲気がうかがえる。職員は、日々の業務にあたり目標を明記して自己評価をするなど、質の向上に積極的に取り組んでいる。

## 【重点項目への取り組み状況】

重点項目①	<p>前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)</p> <p>前回の評価での改善課題のうち、居室の表札に関しては、職員の改善提案で解決できたが、地域との連携課題は改善までには至っていません、取り組み中である。</p>
	<p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>全職員が自己評価に取り組み、意見を出し合い、管理者が集約している。職員は、自己評価することにより、振り返りや意見交換の機会となっている。</p>
重点項目②	<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)</p> <p>運営推進会議は、隔月ごとに開催され、ホームの利用状況やサービスの現状を報告しメンバーから質問や提案をいただき、ホームの運営に活かしている。現在のメンバーに地域包括支援センターの職員が含まれていないが権利擁護、成年後見制度や周辺情報活用の面からも参加の働きかけを期待する。</p>
重点項目③	<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8)</p> <p>家族会、運営推進会議での意見交換の場や、家族の面会時、ホームでの暮らしぶりを伝え、家族などの話しやすい雰囲気づくりに心掛け、いただいた意見や苦情に対し、速やかに対応すると共に、運営に反映させている。</p>
重点項目④	<p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>夏祭りへの参加やお城祭りの作品の展示、秋祭りの獅子舞が来てくれるが、3・4階という立地条件からか、日常的な地域との交流はあまり行われていない。今後、利用者と地域との連携を築くためにも根気よく働きかけよう期待する。</p>

## 2. 評価結果(詳細)

(  部分は重点項目です )

取り組みを期待したい項目

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>I. 理念に基づく運営</b>					
<b>1. 理念と共有</b>					
		○地域密着型サービスとしての理念			
1	1	地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	明るく、楽しく、元気よく、笑いの絶えない空間づくりをホームの理念として利用者に対応しているが、地域の中でくらし続ける理念には至っていない。	○	利用者が、地域とのつながりを保ちながら暮せるよう、支援するためにも理念の再考が望まれる。
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	管理者、職員は、日々の業務の中で理念の実現に取り組む、毎日、個々の目標を明記して自己評価を行っている。		
<b>2. 地域との支えあい</b>					
		○地域とのつきあい			
3	5	事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	地域の夏祭りへの参加、お城祭りへの作品の展示、秋祭りの獅子舞の訪問、併設のデイサービス利用者との交流などはあるが、ホームが地域の一員とまでにはなっていない。	○	ホームが3・4階にあり地域の人に存在が認識され難い面もあるが、職員の日頃の働きかけや散歩の機会を利用して、利用者が地域の中で生活できるよう根気よく取り組んでほしい。
<b>3. 理念を実践するための制度の理解と活用</b>					
		○評価の意義の理解と活用			
4	7	運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	職員全員で毎年、継続的に評価を行なうことにより、管理者、職員で業務の見直しに繋げている。		
		○運営推進会議を活かした取り組み			
5	8	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	隔月26日の家族会の後、運営推進会議を開催し、ホームの利用状況、昨年6月から導入した学習療法の説明・実施状況の報告などを行い、メンバーからの質問、提言に対応し、ホームの運営に活かしサービス向上につなげている。	○	運営推進会議のメンバーに地域包括支援センターの職員が含まれていないが、権利擁護や成年後見制度の活用、周辺情報の活用の面からも参加の働きかけを期待すると共に、検討課題も事前に周知することにより、尚一層の効果的な会の運営が望まれる。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
6	9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	市主催の勉強会や連絡会での連携と共に、不明な事柄は直ぐに相談できる関係が築けている。		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている	毎月、全員の家族に、ホーム便りと利用者の暮らしぶり、健康状態を金銭出納書と共に報告を行なっている。		
8	15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	面会時に家族への声かけを心がけ、常に家族が意見や不満を話し易い雰囲気づくりに配慮すると共に、家族会や運営推進会議での意見への対応を速やかに行い、運営に反映させている。		
9	18	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	利用者と職員が馴染みの関係を築くことの大切さを事業所全体が理解しており、最近、職員の異動はないが、異動に備えては申し送りをしっかり行ない、利用者へのダメージを防ぐよう配慮している。		
5. 人材の育成と支援					
10	19	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	外部研修、同一事業所全体の研修会などへの受講は行なっている。ホーム内での研修会の企画をしているが実施に至っていない。	○	職員の身近な問題、応急時の対応などホーム内での繰り返し内部研修により一層のレベルアップを期待する。
11	20	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	市主催のグループホーム計画作成担当者会へ2か月ごとに参加し、同業者との勉強会や事例検討を行い交流を図っている。また、グループホーム協議会での相互訪問に職員が交替で参加し交流を通じてサービス向上に取り組んでいる。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>II.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	相談から利用開始までには、家族のホーム見学や職員の自宅訪問、本人のホーム体験、併設のデイサービスの利用などにより馴染みの関係を築いている。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	擬似家族的な雰囲気で年長者として、利用者から学んだり支えられて共に過ごす関係を築いている。		
<b>III. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	個々の思いや意向を聞くと共に、働きかけに対する反応を見て意向を察知するよう努め、本人の希望が叶うよう検討している。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	利用者の担当職員が本人・家族の情報や希望を集約し、必要な関係者、計画作成担当者と話し合い、介護計画を作成している。		
16	37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	介護計画に沿った介護と利用者の現状のモニタリングを毎月行い、6か月ごとの見直しを行なっている。また、状態変化時はその都度、本人・家族・関係者と話し合い、利用者の状態に合った計画を作成している。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>3. 多機能性を活かした柔軟な支援</b>					
17	39	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	受診時の送迎・付き添い、お墓参り、買い物など事業所の多機能性を活かした支援を行っている。		
<b>4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働</b>					
18	43	○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	ホームの階下に内科クリニックはあるが、従来からのかかりつけ医は大切に考え、受診時の送迎・付き添いは職員が行い、家族と連絡を取り、必要時は家族の同行を依頼し希望する医療が受けられる支援をしている。		
19	47	○重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	ホームとしての重度化や終末期の指針を作成して、利用開始時に本人・家族に同意を得ると共に、状態の変化に伴い主治医や家族、職員でその都度話し合っ て対応している。		
<b>IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>					
<b>1. その人らしい暮らしの支援</b>					
<b>(1) 一人ひとりの尊重</b>					
20	50	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	利用者の誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応は見られず、広報誌の顔写真の掲載、記録物に関する個人情報保護の認識はみられる。		
21	52	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	利用者の意向やペースを確認しながら、希望に沿えるよう支援している。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援</b>					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	利用者と職員が盛り付けた食事を、穏やかなバックミュージックの流れる食堂で、ほぼ半数の利用者が食事介助を受けながら、職員も共に食事の時間を楽しんでいる。		
23	57	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	少なくとも、週2～3回、希望すれば毎日の入浴を楽しんでもらい、不眠時や血行の悪い利用者には夜間の足浴も試みている。		
<b>(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援</b>					
24	59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	食事の盛り付け、配膳・下膳、食器洗い、洗濯物たたみ、戸締りなどの役割や、ぬりえ、紙粘土細工などの楽しみごとを利用者の趣味や力に合わせて支援している。		
25	61	○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさず、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	ホームが交通量の多い市街地にあり、敷地内の散歩や買い物には出かけているが、日常的な外出支援はできていない。	○	ホームの立地条件としては、日常的な外出が困難のようだが、利用者の気分転換やストレス解消の面からも散歩コース・外出機会の再考が望まれる。
<b>(4) 安心と安全を支える支援</b>					
26	66	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	1階の玄関、3・4階の入り口共に昼間は施錠していない。ドアの開閉時にチャイムがなり、利用者が出かける際は、職員が対応している。		
27	71	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	関連事業所の職員と合同で、年2回の避難訓練を行っているが、最近は消防署への計画および実施報告に留まり、消防署員の実地指導は受けていない。また、地域の協力を得るまでに至っていない。	○	ホームが3・4階にあり、災害時の避難を心配されるが、日頃の避難方法の確認と同時に消防署の協力・指導を受けると共に、地域の協力を得られるよう働きかけが望まれる。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	朝食は各ユニットで調理をし、昼・夕食は、関連事業所の厨房から調理された物がまとめて配食され、利用者の状態に応じて盛り付けや形態を調整し、摂取量や水分量の確保を行なっている。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	ユニットの入り口に季節の花が生けられ、台所、食堂兼居間は間仕切りがなく明るく開放感がある。一方、掘炬燵のある畳の居間は、くつろげる場所となり、全体に自然光が入り、不快な匂いもなく、居心地よく過ごせるよう配慮している。		
30	83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	各居室は、押入れに衣類は整理して収納され、使い慣れたベットや畳にマットレスと本人の意向に沿って置かれ、テーブルや小箆箆に絵、写真、花、人形などを飾り、居心地よく過ごせる支援がみられる。		